

# 西小だより 春夏秋冬あっちこち

第52号  
平成30年2月22日  
桐生市小曾根町1-9  
桐生市立西小学校

## 梅ほころび 春はそこまで

寒い日が続きますが、日に日に夕暮れは遅くなり、空も一段と明るくなってきています。気がつけば、行幸記念碑のそばで梅が鮮やかに咲いていました。サクラソウやパンジーも花の数を増し、いよいよ春がそこまで近づいて来ています。



冬季オリンピックでは、日本選手が期待通りの活躍を見せています。昨夜のパシュート金メダルもお見事でした。脚の故障が心配された羽生選手の金メダルは感動の一言。宇野選手の演技も素晴らしく、2人のワンツーフィニッシュに、思わず拍手を贈っていました。

小平選手の500m金メダルも圧巻でした。昨シーズンから向かうところ敵無し

の連勝中ですが、それだけに重圧も大きかったと思います。スノーボードハーフパイプの平野選手とアメリカのショーン・ホワイト選手の間人業とは思えない演技で競った金メダル争いも忘れられませんが、超一流の選手たちの真剣勝負は本当に見応えがあります。日常の努力と練習の成果が大部分を占めることは確かですが、ときの運がどれだけ味方してくれるかどうかで、メダル

の色の決まるのかもしれない。それにしても、達人たちの超絶技のレベルは、一体どこまで上がるのでしょうか。

さて、明日は「6年生を送る会」です。5年生を中心に、子供たちも最高の思い出にできる会にしようと張り切っています。ここまでの練習の成果を、思う存分発揮して頑張ってください。

楽しみにしています。

### 西幼稚園との交流会 2/8(木)



ペットボトルのピンと紙のボールを手作りして、幼稚園児と楽しく遊びました。どんどん頼もしくなっていますね。もうすぐ2年生ですから。

### ようこそ先輩 ボランティアチューター



2月13日から23日まで、本校の卒業生(大学進学が決まっている高3の生徒です)が来ています。お姉さん先生に1年生は大喜び。この経験は、今後、どこかできっと生きてきます。あと1日ですが、よろしくお願ひします。

# いじめ防止子ども会議 中央中学校区 2月2日(金)

テーマ：学校を越えていじめ問題を語り合い、いじめをなくすためにできることを考えよう。

中央中学校区の3中学校(中央中・樹徳中・桐生大学付属中)と2小学校(西小・南小)の児童生徒の代表17名が集まり、中央中を会場に会議を開きました。初めに、各学校で取り組んでいる「いじめ防止活動」についての実践発表を行い、その後、4つの班に分かれ、青少愛やPTA代表の大人も交え、下の事例をもとに、「ふざけ合い」と「いじめ」について協議しました。

この資料だけでは、心情や背景にあるもの等、条件や状況が明確に見えてこないところがたくさんあります。それだけに、児童・生徒たちからは、様々な意見が出され、活発な議論が繰り広げられました。短い時間の討論でしたが、互いに見方や考え方・とらえ方を交換し合う中で集約されたものも載せておきます。皆さんは、どのように考えますか。

## 「ふざけ合い」と「いじめ」

◎Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんは仲良しグループです。

AさんとBさんは小さいころからの仲良しでよく遊んでいました。Bさんは、Aさんの身体[カガ]のようす(身長が低く、少し太っている)から、Aさんのことを「コロ」とあだ名で呼んでいました。Aさんは、Bさんが大好きで小さいころから「コロ」と言われていたので特に気にしていませんでした。

ある日、仲良しグループの5人でカードゲームをして遊んでいたところ、Aさんは、ルールを間違えることが多く、いつも負けていました。Bさんは、Aさんに「コロはいつも弱いな」と言って笑いました。Cさん、Dさん、Eさんも「コオーコオー、しっかりしろよ」、「コロ、つまんねえだろ」などとAさんをからかいました。

Aさんは、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんのみんなからからかわれ、とてもいやな気持ちになりました。その日からAさんは、他の4人から「コロ」とあだ名で呼ばれるようになり、一緒に遊ぶのが少しいやになり、ときどき遊びを断るようになりました。

他の4人だけで遊ぶようになり、Aさんとも距離を置くようになりました。

中央

◎自分の意見を伝える。Aさんの気持ちに気付く・考える。皆ができる遊びを。距離を縮める。  
Aさん：自分の意見を言う。相談する。改善する。(ルールを守る・理解する、距離をとる)  
Bさん：Aさんがコロと呼ばれた時の反応をよく見る。気を遣ってコロと呼ばない。  
B～Eさん：あやまる(ルールを教えてあげる)周りが察し、気づき、注意する勇気を出す。

